



## 外国出張報告書

平成 27 年 1 月 16 日

1. 出張国名        ラオス
2. 出張月         平成 26 年 10 月～12 月
3. 出張目的       低投入型水稲栽培管理技術および乾季水田高度利用技術の開発：C

#### 4. 成果の概要

低投入型水稲収量改善技術確立の一環として、前回出張時に開始した

- ① 業研究センターにおいてコウモリ糞を用いたリン酸プライミング処理に関する栽培試験、
- ② リン酸肥沃度を異にする現地農家水田でのプライミング処理に関する栽培試験の収量調査、及び
- ③ 水田下層土のリン酸肥沃度および土壌酸度の調査を実施した。
- ④ ラオスにおけるコウモリ糞生産と利用実態に関する調査と化学性の評価に関する検討を開始した。

インドシナ農山村プロジェクトの現地での調整業務として、12月5日にビエンチャンで開催した現地検討会に関する準備・会計処理を行うとともに議事の司会を務めた。また、担当課題について、ラオス農業研究センターの共同研究者とともに発表した。